

【優 秀 賞】



氏 名 BUDHA HEMRAJ
(ブッダ ヘムラジュ)

国・地域 ネパール 

在日期間 1年9ヶ月

学 校 神村学園専修学校

タイトル : ギャップ

みなさんは自分が周りからどう思われているか考えたことがありますか。ふだんの様子や見た目と実際の性格が同じだったら「イメージ通りだね。」と言われ、違っていたら「ギャップがあるね。」と言われます。

では、今みなさんは私を見てどう思いますか。真面目な印象？明るい印象？それとも性格が悪そうな印象でしょうか。自分で言うのも変ですが、私は学校ではまじめな性格だと思われています。そのおかげで奨学金ももらえて、充実した学生生活を送っています。きょう私が「GAP」の服を着てスピーチをするとは誰も想像しなかったことでしょう。しかし、実際は私だって学校をさぼりたいこともあるし、アルバイトに行かずに部屋で寝たいこともあります。

次に、国に対する印象はどうでしょうか。アメリカは世界でいちばん発展した国、インドは科学や数学に強い国。では、私の国「ネパール」に対するみなさんのイメージはどうでしょうか。ネパールは中国とインドの二つの大きな国に挟まれています。昔から土地をめぐる二つの国と緊張した関係にありました。人々はその怖さを忘れようと、お米や野菜などがとれた時にはそれを祝うために町中でお祭りをして、歌ったり踊ったりしてきました。だからネパール人は今でもよく歌ったり踊ったりします。どうですか？皆さんの思っていたネパールとイメージ通りですか？それともギャップがありましたか？

また、日本では食べていい食べ物と食べてはいけない食べ物がありますか？ネパールでは牛がお金の神様としてお祈りされていますから、ネパール人は牛肉を食べません。でも、日本に来たばかりの時、アルバイトの歓迎会で「どうぞ食べてください。」と

言われ「それは何ですか。」と聞いてみたら、「牛肉ですよ。遠慮しないで食べてください」と言われました。その時、「ああ、ネパール人のことは理解していないのかな。」と、がっかりして嫌な気持ちになりました。その人は親切に料理を勧めてくれたのに、私が嫌な気持ちになってしまったのは、残念だと思います。

反対に、私が日本に来る前の日本に対するイメージは「日本は先進国でみんなまじめ

に忙しく働いていて、留学生をたくさん受け入れているので外国人に慣れていて」というイメージでした。しかし、実際に来日してみると、まじめに働くだけではないようです。それに意外と外国のことはあまり知らないようで、私はしょっちゅう「ネパールはどんな国?」「何が有名?」と聞かれますし、他の留学生も同じようなことを聞かれるそうです。どうしてこのようなギャップが生まれたのでしょうか。それは、お互いに相手についての知識と理解が足りなかったからでしょう。

これから日本はもっとたくさんの外国人が住むようになると思います。その時このようなギャップのせいで残念な気持ちにならないように、お互いのことをよく知って理解することが大切だと思います。さらに、ギャップも楽しむことが出来れば、みんながもっと住みやすい日本になるのではないのでしょうか。